

# シャンブレア ワインキャビネット 取扱説明書



The wine care system

**CLS 60G** (鍵付ガラス扉・均一温度設定タイプ)

**CLS 120** (鍵付レギュラー扉・均一温度設定タイプ)

**CLS 120G** (鍵付ガラス扉・均一温度設定タイプ)

**CTS 120G** (鍵付ガラス扉・多温度域設定タイプ)

この度はシャンブレア ワインキャビネットをお選びいただきありがとうございます。シャンブレアはヨーロッパのワイン愛好家が認めるドイツナンバーワンシェアのワインセラーです。皆様の大切なワインを守る有能なパートナーです。

目次	ページ
1.安全上のご注意 .....	2-3
2.お使いになる前に .....	4
3.使い方 (温度設定) .....	5
4.長く使っていただくために .....	6
5.ドアヒンジの交換 .....	7
6.こんなときは .....	8
7.故障かな?と思ったら .....	8
8.保障とアフターサービス .....	9
9.仕様 .....	10

◆ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、この取扱説明書は保証書とともに大切に保管してください。

# 1. 安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みいただき、充分ご理解の上正しくご使用ください。

- ここに示した注意事項はシャンブレア ワインキャビネットを安全にお使いいただく上で、危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

## ■本文中の図記号の意味

	「注意」「警告」を表します。		「必ず電源プラグからコンセントを引き抜いてください」を表します。
	「禁止」を表します。		「必ずアースリード線で接地(アース)してください」を表します。
	「必ずして欲しい行為」を表します。		



**警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負うまたは死亡する可能性が想定される内容。



コンセントは専用の15A以上のものを単独で使ってください。  
他の器具と併用したタコ足配線は、本体装置に異常が発生し発火することがあります。



電源プラグはほこりを取り、コンセントは根元までしっかり差し込んでください。  
電源プラグのほこりは発熱、発火の原因となります。



電源プラグはキャビネット等で押しつけることのないようにしてください。  
プラグの変形や傷は発熱、発火の原因となります。



電源コードは傷つけないでください。  
踏みつけたり加工したりすると、漏電、感電や発火の原因となります。



電源コードやプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しないでください。  
感電、ショート、発火の原因となります。



庫内灯の交換やその他のお手入れをするときは、電源プラグを必ず抜いてください。又、必ず乾いた手で抜き差しをしてください。  
感電することがあります。



**警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負うまたは死亡する可能性が想定される内容。

-  交流100V専用コンセントを使用してください。  
それ以外のものを使うと火災、感電の原因となります。
-  キャビネットが設定されている室内のガス漏れに気づいたら、ガスの元栓を閉め、窓を開けて換気してください。  
キャビネットの扉をあけたり、電源プラグを抜くことでやけど、引火、爆発、火災の原因となります。
-  ベンジン、接着剤、シンナー、工業用アルコール、LPガスなど引火しやすいものは入れないでください。  
爆発する危険があります。
-  医薬品、学術資料や血清などの保存はしないでください。
-  可燃スプレーはキャビネットの近くで使用しないでください。  
引火、やけどの危険があります。
-  上に重量物や水の入った容器を置かないでください。  
扉の開閉により落ちるとけがの原因となります。又こぼれた水で絶縁が悪くなり、漏電や火災の原因となります。
-  水をかけたり、水のかかる場所では使用しないでください。  
電気部品に水がかかるとショート、感電の原因となります。
-   アースをしてください。  
故障や漏電の時感電するおそれがあります。
-  分解したり、修理、改造は絶対にしないでください。  
発火したり、異常作動によりけがをすることがあります。



**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。

-  電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行なってください。  
コードを引っ張ると感電、ショートして発火することがあります。
-  背面側放熱板、下部の圧縮機に手を触れないでください。  
やけどの恐れがあります。
-   長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。  
絶縁劣化などにより感電や漏電、火災の原因になることがあります。

## 2. お使いになる前に

### 設置についてのご注意

キャビネット到着後直ぐに外傷が見受けられないか、確認して何らかの外傷が見受けられる場合は、当社まで速やかに連絡してください。

#### 1) 丈夫で水平な床に設置してください。

 不安定な床への設置は振動や騒音の原因となり、扉を開いた時にワインが転がり落ちたりして危険です。

水平設置するために調整が必要なときはキャビネット前方の左右の調整脚で行なってください。(少し前上がりの状態が良いでしょう。)

じゅうたん、畳、塩化ビニール製の床材などの上に設置するときは下に厚板などの固いものを敷いてください。

キャビネットを設置する理想的な室内環境の温度は5℃～32℃です。

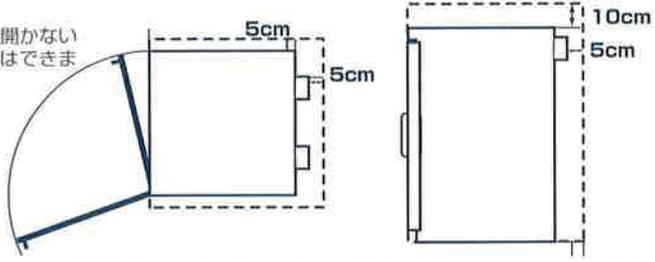
直接日光が当たる場所や暖房器具のそばに置かないでください。

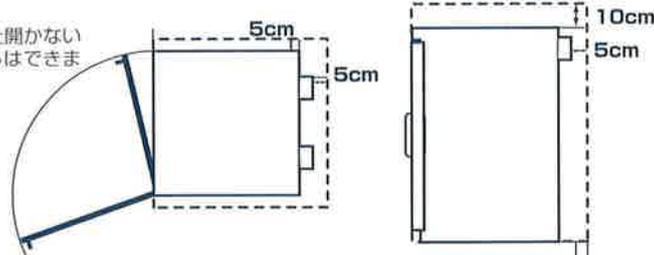
放熱の可能性のある器具(トースター、電子レンジ等)をキャビネットの上に置かないでください。

設置場所を変更する際は45°以上キャビネットが傾かないように気をつけて、必ず二人以上で運んでください。尚、傾ける時は扉が上を向くようにしてください。

 キャビネットの背面には放熱板(黒の鉄格子)がついています。放熱のためキャビネット背面(背面上部2カ所の白色ボックスより)と壁の間は必ず5cm以上離し、その上方にも放熱を妨げるものが無い事を確認して、10cm以上あけてください。

又キャビネット両側面も同じよう5cm以上壁や家具等から離してください。

  
※扉は90°以上開かないと棚の取り外しはできません。



 キャビネット到着後は冷媒を落ち着かせるため、12時間程度時間をあけてから通電してください。特に夏期(7月～9月中)は充分時間をかけてから、庫内温度を確認の上通電してください。

電源プラグを抜いたときはすぐに差し込まず、5分程度待ってください。

ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが動作したときも同様です。

#### 2) 電源を入れてください。

設置後12時間経つと電源を入れることができます。

夏期(7月～9月中)は庫内温度が下がるのを確認してからにしてください。

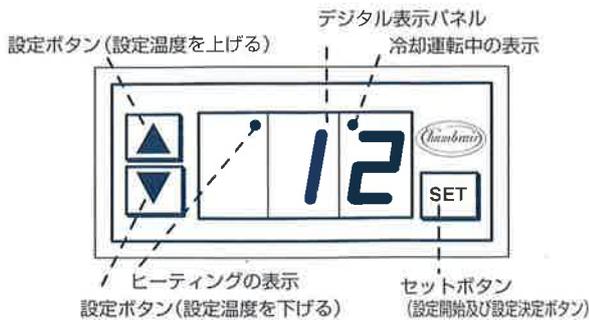
専用の単独コンセントにプラグを差し込んでください。

たこ足配線は能力低下もしくは故障の原因となります。

### 3. 使い方 (温度設定)

#### 従来品

#### 扉上側コントロールパネル各部の名称とその役割



※表示温度の二ケタ台数字の左肩に表示されている「●」は、冷却運転中を表し、コンプレッサ作動中は光った状態が続きます。二ケタ台の数字の左肩に表示されている「●」は、ヒーティングをあらわし庫内温度を上昇させていることを表します。

- (1) 電源を入れる(コンセントを差し込む)と始動し、キャビネット扉上側右端のデジタルパネルに現在の庫内温度が表示されます。
- (2) セットボタンを押すと直前に設定してある温度を15秒程提示します。
- (3) 希望の温度を設定します。設定温度を上昇させる時は設定ボタン▲、下降させたいときはおなじく▼を各一回押すと1℃表示温度が変化します。
- (4) 希望の設定温度が表示されたら再びセットボタンを押してください。設定表示温度が3秒間点滅します。
- (5) その後、表示温度は現在の庫内実温度に戻り温度設定は完了です。庫内の温度がゆっくりと設定温度に近づいていきます。ボトルがすでに収納されているときはボトルの本数により6時間～24時間で設定温度となります。

#### トラブルメッセージ(デジタル表示パネルに表示されます。)

表示	表示アラーム、エラーの内容
Hta	庫内温度が高過ぎます。✖ ✖
Lta	庫内温度が低過ぎます。✖ ✖
PF1	庫内温度センサーに問題があります。
PF2	冷却版温度センサーに問題があります。
EE	設定条件等の情報が喪失されています。

※上記メッセージが表示されましたら、当社までご連絡ください。  
 ※Hta、Ltaの場合電源を切りワインをキャビネットより取り出し、一時的に20℃以下の場所で保存してください。約12時間後に再度電源を入れて状態をご確認ください。

#### 共通

- ※設定済み温度を確認するにはセットボタンを一回押してください。既設定温度が数秒間表示された後、実温度表示に自動的に戻ります。
- ※使用中の停電の際にも、設定温度は記憶されます。
- ※夏期(7月～9月中)は庫内温度が設定温度になってからワインを収納してください。
- ※キャビネットの温度設定が適切に機能するために、キャビネットの最大収納本数の最低2/3の本数を収納してください。

#### 新コントロールパネル

#### 扉上側コントロールパネル各部の名称とその役割



- (1) 電源を入れる(コンセントを差し込む)と始動し、キャビネット扉上側右端のデジタルパネルに現在の庫内温度が表示されます。
- (2) D ボタンを押すと現在の庫内設定温度が表示され、約15秒程提示します。
- (3) 希望の温度を設定します。設定温度を上昇させたい時は U ボタンを下降させたい時は D ボタンを押します。各一回押すごとに1℃ずつ表示温度を変化できます。
- (4) 希望温度を表示させた後、再度 D ボタンを押すと設定表示温度が確定されます。
- (5) その後、表示温度は現在の庫内実温度に戻ると温度設定は完了です。庫内の温度がゆっくりと設定温度に近づいていきます。ボトルがすでに収納されているときはボトルの本数により6時間～24時間で設定温度となります。

#### トラブルメッセージ(デジタル表示パネルに表示されます。)

表示	種類	表示アラーム、エラーの内容
HI	アラーム	庫内温度が高過ぎます。✖ ✖
LO		庫内温度が低過ぎます。✖ ✖
EO	エラー	庫内温度センサーに問題があります。
E1		冷却版温度センサーに問題があります。
EE		設定条件等の情報が喪失されています。

※上記メッセージが表示されましたら、当社までご連絡ください。  
 ※HI、LOのメッセージが表示された場合は、一度電源を切り、ワインをキャビネットより取り出して20℃以下の適切な場所で保存してください。約12時間後に再度電源を入れて状態をご確認ください。

### ■CTS120G

庫内を6つの異なる温度ゾーンに設定できるので、様々なタイプのワインを収納できます。6℃に設定した時、右記のように庫内温度を保つことができますが、CTSタイプは上下間で10℃以上の温度差を設定できるように設計されていますので、コントロールパネルでの設定は**6℃～8℃**の範囲内でお使いいただくのが最適です。

**(設定温度は庫内下部の温度です。)**

16℃まで庫内下部温度は設定できます。

### ■CLS60G CLS120

庫内設定温度は一定です。6℃～18℃の間で設定してください。

CLS60は重ね置きできます。(2台まで)



## 4. 長く使っていただくために

シャンブレアは特別定期的メンテナンスを必要としないキャビネットですが、長期間安全に使っていただくために以下の事項を守ってください。



#### フィルターの交換

シャンブレアキャビネットの背面上部と庫内下部には、庫内空気循環のための活性炭素フィルターが取り付けられています。庫内の悪臭やバクテリア発生を防止します。2～3年に一度は下記の手順で交換してください。

- (1) キャビネットの電源を切ってください。
- (2) フィルターはどちらもシリコンで固定してあります。フィルターの端にドライバーの先のようなものを挿入し、フィルターをゆるめてください。そしてフィルターの縁を外側へ引っ張って外してください。庫内のフィルターも同様にし、庫内側から取り外してください。
- (3) 新しいフィルターを挿入してください。フィルターは当社にて販売しております。



#### キャビネットの清掃

故障の防止や消費電力の無駄を防ぐために定期的に清掃を行ってください。清掃の際は必ずキャビネットの電源を切ってから行なってください。

- (1) 庫内背面部の放熱板(黒の鉄格子)  
キャビネットが最高の機能を維持できるように、ブラシや掃除機で放熱板についた埃を定期的に取り除いてください。埃の少ない室内で使用されている場合は1年に1～2度で充分です。
- (2) 庫外側面と庫内  
庫内を空にして清掃してください。ぬるま湯に少量の中性洗剤を混ぜたものにひたした布を、固く絞って拭いてください。  
研磨剤や酸性洗剤、化学薬品などは使用しないでください。

#### その他



キャビネットを長期的に使用しないときは、電源を切り、臭気、カビの発生を防ぐために必ず扉を開放したままにしてください。

## 5. ドアヒンジの交換

このキャビネットは、交換可能な扉金具が取り付けられています。

### 扉ヒンジ(蝶番)を右側から左側へ位置を変更する場合

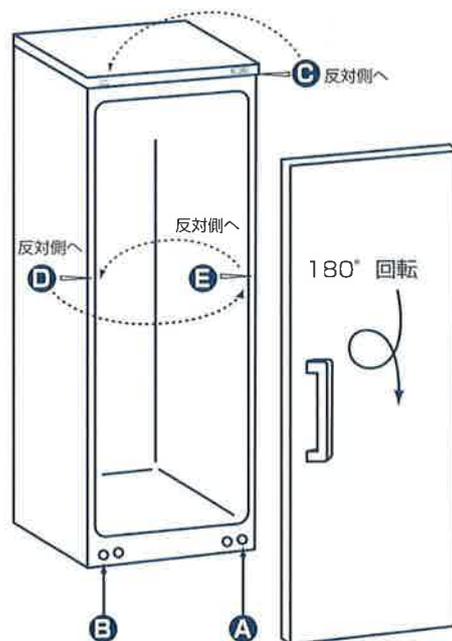
#### ■CLS120の場合

- (1) ①のヒンジ受け金具のねじをゆるめ、扉を持ち上げて外します。この時扉をしっかりとささえてください。(プラスのドライバー)
- (2) ヒンジ受け金具のピンをもう片方の穴につけかえてください。そこで②に移してねじ止めします。
- (3) 上側ヒンジ・ボルト③、ロックング・プレート④及びプラスチック・ピン(白色2ヶ)⑤の位置を反対側へ移します。
- (4) 扉を180°回転させます。
- (5) ⑥についているカバーを取って、①につけます。
- (6) 扉をヒンジ穴にかけ固定させます。この時扉をしっかりと支えてください。
- (7) ⑥に移したヒンジ受け金具にドアを取り付け、しっかりとねじで固定してください。
- (8) この時ドアが水平でなければ、⑥のヒンジ受け金具で調整してください。

#### ■CLS60G CTS120Gの場合

上記CLS120の手順(1)～(8)の後、以下の追加手順が必要です。

- (9) 新しいドアロックの位置は、グラスドアの枠の左下であり、黒のプラスチックカバーをかぶせてあります。
- (10) 元のロックの位置にカバーをかぶせてください。



## 6. こんなときは

### ■ 停電の時

- 扉の開閉を少なくしてください。(特に夏期)
- 黒っぽい布のようなものでガラス扉をおおってください。
- 氷をたくさん入れた容器を庫内に入れてください。温度の上昇を多少防げます。
- 停電が終わった後、停電の時間によってボトルに水滴がつくことがあるので布で拭き取ってください。

### ■ 庫内灯を交換する時



まずキャビネットの電源を切ってください。

- (1) 庫内灯のカバーの2箇所の凹部に親指を引っかけ奥に押し込み下げるとカバーが外れます。  
無理矢理ドライバーの先のようなもので引っかけると割れたりします。
- (2) 電灯は8W昼光色を家電販売店でお求めください。(国産品で対応できます。)
- (3) 庫内灯、ユニットの両端に細い縦溝があります。電灯の両端に2本の針があり、ユニットの細い溝に沿って2本の針をはめこみ、奥まではまったら45度電灯を指で回し込んでください。
- (4) 電源を入れてください。  
庫内灯が点灯するまでに何度か点滅し、点火します。  
※庫内の蛍光灯は必要がないと思われる時(業務店等で閉店中・準備中)は消灯してください。点灯しつづけますと蛍光灯も早く切れます。

### ■ 転居するとき

- このワインキャビネットは50/60HZ (ヘルツ) 共用で全国で使用できます。

## 7. 故障かな?と思ったら

修理を依頼する前に次ぎのことをお確かめください。

状 況	ご確認いただくこと
全く冷えない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか?</li> <li>● 電源、ヒューズやブレーカーが切れていませんか?</li> <li>● 停電ではありませんか?</li> </ul>
よく冷えない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 熱いものを入れたり、扉の開閉が多すぎませんか?</li> <li>● ワインを詰めすぎていませんか?</li> <li>● 直射日光があたったり、コンロ、ストーブのそばで使っていませんか?</li> <li>● キャビネットの背面と両側面に放熱のための十分なスペースをとっていますか?</li> <li>● 扉が開いていませんか?</li> </ul>

## 8. 保障とアフターサービス

### ■保証書

保証書は庫内に入っています。必要事項をご記入いただき内容をよくお読みの後、**A票を当社まで**で返送していただき、**B票は大切に保管**してください。

### ■保証期間

**本 体：お買上げ日より1年間**

**冷却装置：お買上げ日より3年間**

### ■家電リサイクル法

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのワインキャビネットを廃棄される場合、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適性に引き渡すことが求められます。



**このワインキャビネットの使用上のミス又は故障により、  
ワインその他の飲料の変質があっても保障致しませんので、  
運転状態や庫内温度には充分ご注意ください。**

### ■お問い合わせ 下記グローバルまでお問い合わせください。

## 株式会社 グローバル

携帯・IP電話の方は 0570-00-9686

固定電話の方は 0120-60-9686

(受付時間／平日 10：00～17：00)

大阪本社  
大阪市西区西本町1-5-3 扶桑ビル2F

## 9. 仕 様

種 類	ワインキャビネット		
型 番	CLS60G(ガラス扉)	CTS120G(ガラス扉)	CLS120(レギュラー扉) CLS120G(ガラス扉)
最大収納本数	60本	120本	120本
棚 枚 数	5枚	10枚	10枚
外形寸法	600×600×890H	600×600×1600H	600×600×1600H
定格電圧	100V	100V	100V
定格周波数	50/60HZ	50/60HZ	50/60HZ
定格消費電力	140W	180W	180W
重 量	45kg	75kg	65kg
鍵	有	有	有

※ 使いやすい製品にするために製品改良に努めています。  
そのため一部仕様が変わることがありますのでご了承ください。